

2026 年 7 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 揚 羽
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 湊 剛 宏
(コード番号：9330 東証グロース・名証ネクスト)
問合せ先 マーケティング部 部長 河西 真太郎
URL <https://www.ageha.tv/contact/request/#content>

AI 時代のブランド認知を支援する「AIO・LLMO 最適化サービス」を開始

当社は、企業が生成 AI による検索や回答の中で適切に認知、引用されることを目的とした「AIO・LLMO 最適化サービス」の提供を開始しました。AI 検索の普及により、企業の情報収集行動は大きく変化しています。当社はこれまで培ってきたブランド戦略とデジタルマーケティングの知見を融合し、AI 時代における新たな企業価値の創出とブランド認知の向上を支援します。

■サービス提供開始の背景：「検索される」から「AI に選ばれる」時代へ

生成 AI の急速な普及により、企業やサービスの情報収集方法は大きな転換期を迎えています。従来は検索エンジンでキーワード検索を行い、検索結果から Web サイトへアクセスすることが一般的でした。しかし現在では、ChatGPT や Gemini をはじめとする生成 AI や、Google AI Overview、AI Mode などの AI 検索機能を通じて、知りたいことの回答を得るユーザーが急速に増加しています。

こうした変化により、企業にとって重要なのは「検索結果で上位表示されること」だけではなくなりました。AI が回答を生成する際に、自社の情報が正確に理解され、信頼できる情報源として引用、参照されることが、新たなブランド認知や顧客接点の創出につながっています。

一方で、多くの企業では、生成 AI 時代を見据えた Web サイト設計やコンテンツ制作、情報構造の最適化まで対応できていないのが現状です。従来の SEO 対策だけでは十分とは言えず、「AI に引用されやすい情報設計」や「AI が理解しやすいコンテンツ構造」の重要性が高まっています。

2025 年 8 月に実施された調査においても、企業担当者の 85.3%が「生成 AI により企業認知の方法が変化した」と回答しており、企業がブランディング施策やマーケティング施策を推進するうえで、AI への対応は不可欠になっています。当社が培ってきたブランディングの知見とデジタルマーケティングの実装力を統合し、生成 AI 時代の新たな認知獲得を支援する「AIO・LLMO 最適化サービス」の展開に至りました。

■サービス概要：AI に選ばれるブランドづくりを、一気通貫で支援

本サービスは、生成 AI 時代に企業がブランド認知や顧客接点を獲得するために必要となる AIO（AI Optimization：AI 検索最適化）と、LLMO（Large Language Model Optimization：大規模言語モデル最適化）の双方に対応したコンサルティングサービスです。ブランド戦略の策定から Web サイトの情報設計、コンテンツ制作、SEO 施策、AI が理解しやすい構造設計、効果検証までをワンストップで支援し、企業の情報が生成 AI に正しく理解、引用される環境を構築します。

■サービス内容

- 1. 現状調査・AI 検索診断：**ChatGPT や Gemini、Google AI Overview などにおける企業・ブランドの認知状況や引用状況を調査するとともに、競合企業との比較分析を実施します。AI 検索における課題や改善ポイントを可視化し、企業ごとの最適な施策を整理。
- 2. AIO・LLMO 戦略設計：**ブランド戦略やマーケティング戦略を踏まえながら、AI 時代に最適化した情報設計を行います。Web サイト全体の構造設計をはじめ、FAQ 設計、構造化データ、llms.txt の整備、ブランドエンティティの整理など、AI が理解しやすい情報基盤を構築。
- 3. コンテンツ制作・改善支援：**AI が引用しやすい構成を意識した Web コンテンツや記事制作、既存コンテンツのリライトを実施します。また、一次情報や実績、独自見解を活用したコンテンツ制作により、E-E-A-T（経験・専門性・権威性・信頼性）の向上を図り、生成 AI から信頼される情報発信を支援。
- 4. 効果検証・継続改善：**生成 AI におけるブランドの引用状況や検索流入、コンテンツ評価などを継続的に分析し、改善施策を実施します。AI 技術や検索アルゴリズムの変化にも対応しながら、中長期的なブランド価値向上を推進。

■当社の強み

当社は、企業理念やブランド価値を可視化するブランディング支援と、Web サイト制作・デジタルマーケティング支援を長年手掛けてきました。AI 検索時代においても、「企業の本質的な価値を正しく伝える」というブランディングの考え方は変わりません。当社は、ブランド戦略と AI 最適化を融合させた新たなコミュニケーション設計を通じて、企業の持続的な成長を支援してまいります。

■今後の見通し

生成 AI は今後も急速な進化が見込まれ、企業と生活者の接点や情報流通のあり方は大きく変化していくでしょう。当社は AIO・LLMO 最適化サービスを通じて、企業が AI 時代においても継続的にブランド価値を高められるよう支援するとともに、新たなソリューションの開発にも取り組んでまいります。

本件による 2026 年 9 月期の当社業績に与える影響は軽微と考えております。なお、今後新たな開示の必要性が生じた場合は、速やかにお知らせいたします。

以 上